

平成 23 年 6 月 28 日
6 月の内外鉄スクラップマーケット
<b>海外</b> <p>①今年4月世界粗鋼生産は1億 2694.6 万トン。前月比 2.2%減、前年同月比 5.0%増。1～4月累計は4億 9968.8 万トン。累計では中国2億 2977.1 万トン、前年同期比 8.3%増。同国の累計世界シェアは 46.0%。累計生産 2 位は日本 3612.3 万トン、1.8%増。3 位米国 2834.6 万トン、6.8%増。</p> <p>②日本で地震と原発事故が発生。高機能部品の供給が止まったため、日本だけでなく世界の関連産業が影響を受けた。</p> <p>③アラブ世界では民衆蜂起（ジャスミン革命・1 月勃発）が拡大。世界最大の鉄スクラップ輸入国（10 年 1919 万トン輸入）であるトルコの出方に世界が一喜一憂している。</p> <p>④トルコ向け HMS（CFR）は 1 月初 535 ドル→4 月末 440 ドル台だったが、在庫補充に動いた5月半ばには 470 ドル近くまで反発。その後は 450～470 ドルを上下している。</p> <p>⑤日本の鉄スクラップ輸出は 3 月 44.5 万トン（前月比 20.1%減）、4 月 34.7 万トン（同 22.0%減）。1～4 月累計 177.2 万トン（前年同期比 32.8%減）に後退した。</p> <b>国内</b> <p>①GW 中の増産などから国内電炉価格は全国的にH2・特級 42,000 円まで急伸したが、GW 明けとともに「期間限定買い」が消え、反落した（東鉄・岡山、特級5月 28 日 36,000 円）。</p> <p>②新日鉄など高炉各社は、上期の自動車生産の落ち込み（第 1 四半期 130 万台、第 2 四半期 190 万台）に対応して減産を強化。5 月から市中の鉄スクラップ手当を大幅に削った（4 月 29.2 万トン→5 月 15.1 万トン）。</p> <p>③関東鉄源協組の共同輸出・入札価格はH2・FAS35,028 円（前月 36,565 円）に後退。5 月中旬以降、韓国筋の日本玉手当もH2・FOB35,000 円を割った。</p> <p>④JFE スチールは、系列の普通鋼電炉 4 社（JFE 条鋼、ダイワスチール、豊平製鋼、東北スチール）が来年 4 月 1 日をメドに統合することを前提に、その準備に入ることを決定したと 31 日、発表した。</p>
【日刊市況通信 平成 23 年 6 月 7 日掲載】